



仙台市教育センター 所報 第88号

令和4年5月11日発行

発行者 仙台市教育センター所長 佐々木 賢哉

〒983-0825 仙台市宮城野区鶴ヶ谷北一丁目19-1

TEL (022) 251-7441 FAX (022) 251-7486

Web ページ <https://www.sendai-c.ed.jp>

代表 E-mail info-web@sendai-c.ed.jp

学び続ける^{あなた}教職員を支える教育センター

所長 佐々木 賢哉



今年度の「センター研修 2022」冊子の表紙、いろいろな色、いろいろな形は、子供たちの多様性を尊重し、寄り添うことができる教職員を目指し、資質向上を図っていくという思いを込めたデザインになります。

新学習指導要領は「前文」において、「これからの学校には、こうした教育の目的及び目標の達成を目指しつつ、一人一人の児童（生徒）が、自分のよさや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値ある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となることができるようにすることが求められます。このために必要な教育の在り方を具体化するのが、各学校において教育の内容等を組織的かつ計画的に組み立てた教育課程である」と述べています。そのために必要な教育を実践していくのは、言うまでもなく、各学校の教職員にほかありません。教職員は、一人一人の子供たちの「いま」と「これから」に必要な資質・能力を養っていくという重要で崇高な営みを担っています。しかしながら、現在、学校では様々な課題を抱え、社会の変化に対応することは決して容易でなく、学校における働き方改革も、必ずしも順調に進んでいるとは言えない状況だと思えます。だからといって、子供たち一人一人が幸福に生きるために必要な力を養う学校教育を疎かにすることはできません。学校を、子供たちにとっても、教職員にとっても、魅力的な学びの場であるようにするためには、学校教育に関わる全ての大人が、それぞれの立場から誠実に関与していくことが求められます。

教育センターは、「研修」「研究」「訪問」「学校支援」の四つの事業を柱として、「実践的指導力」と「学校運営力」の向上を目指し、「学校」「教職員」「児童生徒」の支援に努めてまいります。

今年度の教育センター事業の重点事項の一つ目は、教職員への支援の充実です。若い教職員も含めて、自信を持って児童生徒と向き合えるように、研修や個別支援の充実を図ってまいります。

重点事項の二つ目は、GIGA スクール構想を踏まえた、ICT 機器活用に関する研修、支援の充実です。児童生徒 1 人 1 台端末の環境が整い、更に学校における ICT の日常的な活用による授業改善に向け、ニーズに応じた研修・情報提供・支援を実施してまいります。

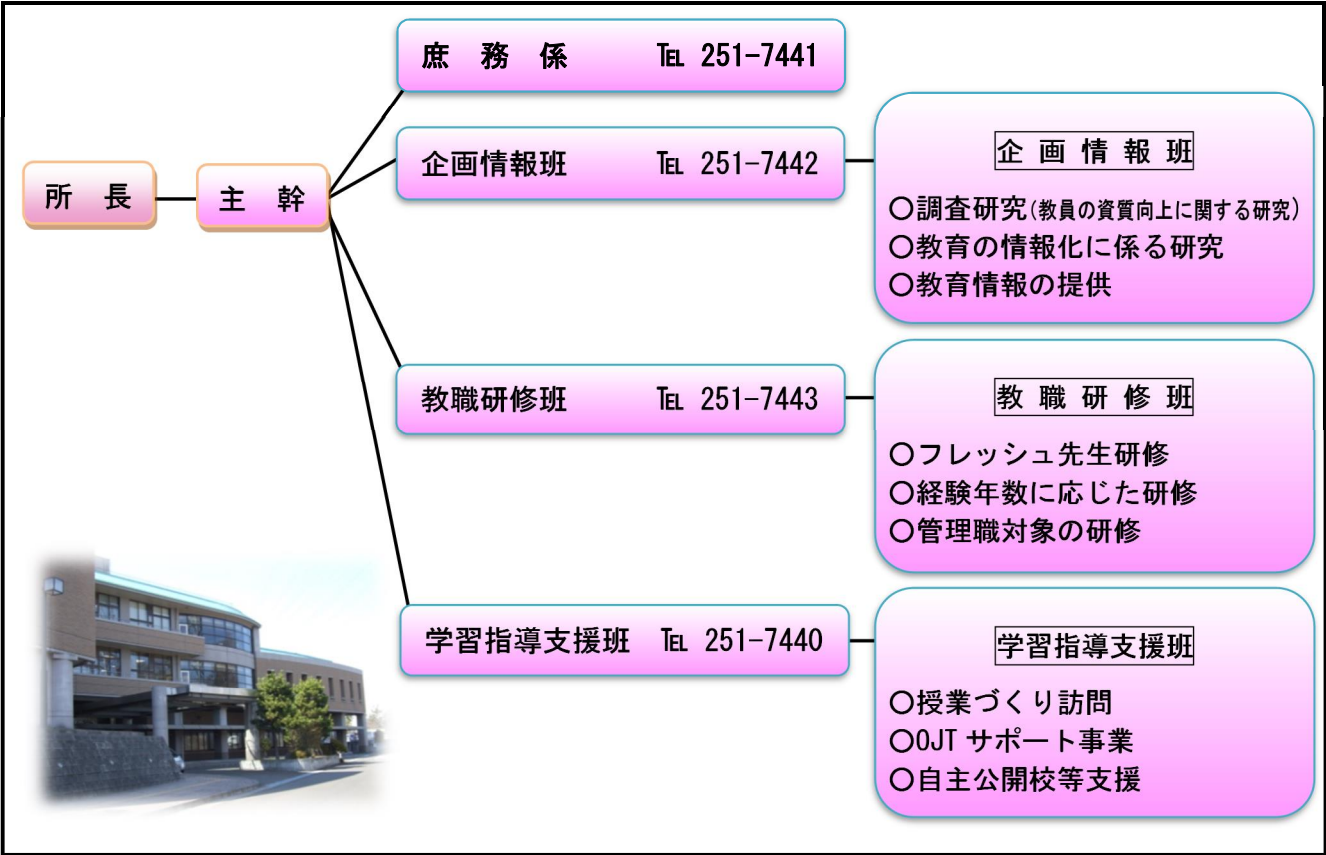
三つ目の重点事項は、授業づくり訪問や OJT サポート訪問の充実です。授業づくり訪問では、今年度も、訪問の視点を「『主体的・対話的で深い学び』の視点からの授業改善」「各教科等の指導における 1 人 1 台端末の効果的な活用」の 2 点としました。OJT サポート訪問、学校経営相談室、教職員相談支援室、そして今年度新設いたしました若手教員支援室等、各学校の状況に応じて、校内研修や教育活動の支援をしてまいりますので、大いに御活用ください。

社会が大きく変化する中、また、度重なる自然災害や、新型コロナウイルス感染症の拡大といった経験したことのない状況の中で、子供たちそれぞれが、未来に向けて試行錯誤を重ねています。その伴走者として、これまでの実践の蓄積を振り返りつつ継続的に学び続けていくことが必要とされる教職員を支援するという教育センターの責務の重さに、身の引き締まる思いです。令和 3 年 1 月 26 日に提言された中央教育審議会の「『令和の日本型学校教育』の構築を目指して～全ての子供たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現～（答申）」には、「一人一人の子供を主語にする学校教育の目指すべき姿」が描かれています。

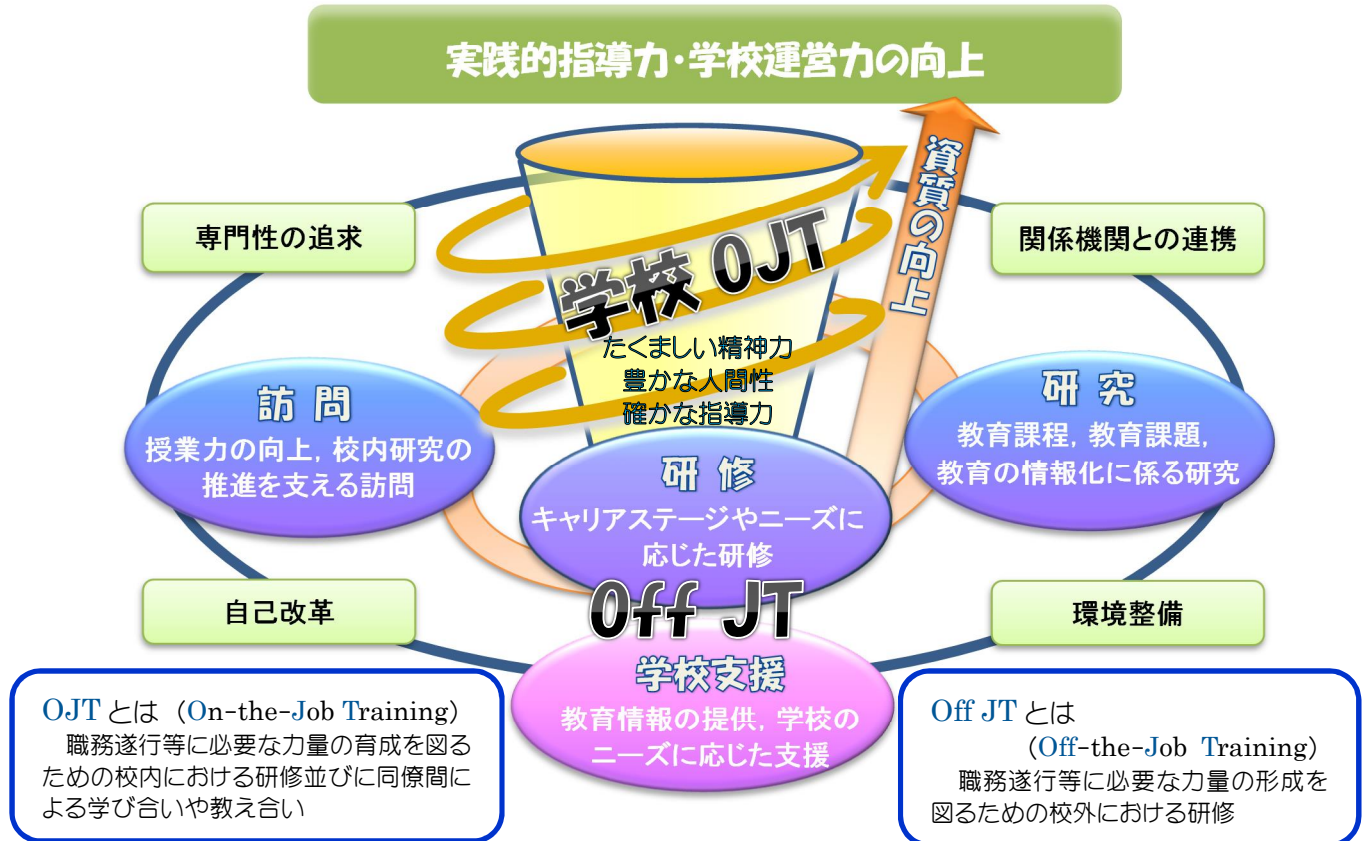
その実現に向けて、一人一人の教職員が主体的に、やりがいを持って教育活動を進めていけるよう、私たち教育センター職員一同もまた心を含め、学び続ける^{あなた}教職員を支え、応援してまいります。

「教育センターは OJT で学び続ける^{あなた}教職員を応援します」

組織と主な業務 代表Tel251-7441



教育センターの四つの事業



【 I 研修事業 】 キャリアステージやニーズに応じた研修

1 基本的な研修

- ① 〈基本的な研修1〉は、経験年数に応じた研修です。キャリアステージに応じた教員としての基盤に立ち、実践的指導力と学校運営力を身に付けた人材を育成する研修を推進します。
- ② 〈基本的な研修2〉は、主に管理職を対象とした研修です。世代交代の加速化に伴う、学校運営及び学校経営に携わる人材の育成及び管理職の力量育成を図ります。
- ③ 〈基本的な研修3〉は、校務分掌・学校代表者による職能に応じた研修です。「教科指導員研修」を始め、「研究主任研修」「防災主任研修」等を実施しています。

2 授業づくり研修

- ① 〈授業づくり研修1〉は、授業づくりに係る基礎的・基本的な研修です。
- ② 〈授業づくり研修2〉は、小中高のつながりやスキルアップを意識した研修です。

3 トピック研修

仙台市の課題や施策等に係る研修です。

4 機関研修

教育関連機関における実習や演習を通じた研修です。

5 発表会、協議会、説明会

- ① 〈教育センター研究発表会・説明会〉は、調査研究委員会の調査研究及び教育の情報化研究委員会（校務情報化、ICT活用、情報教育、プログラミング教育）の実践研究を発表します。
- ② 〈教育課題研究発表会〉は、教職員・児童生徒・保護者の、学校・家庭・地域社会における教育実践・学習成果等の研究発表を通して、教育課題の解決に役立てます。
- ③ 〈教育課程研究協議会〉は、学習指導要領の趣旨を踏まえた教育課程の編成及び実践についての研究協議を通して、教員の実践的指導力の向上を図ります。

6 長期研修

今日的教育課題の研究を通して、教科・領域における実践的指導力の向上を図るとともに、学校の中核的な役割を担うミドルリーダーとしての資質能力の向上を図ります。

7 指導改善研修

【 II 訪問事業 】 授業力の向上、校内研究の推進を支える訪問

1 授業づくり訪問

校内研究推進に係る授業づくりに関わり、授業力の向上及び校内研究の推進を支援します。

2 OJT サポート事業

児童生徒の教育活動に係る諸課題について、各学校、学年、個人からの要請に応え、学校を支援します。サポート内容については、「センター研修 2022」を参照いただくか、直接、電話でお問い合わせください。

- | | | |
|-----------|-------------|---------------------|
| ①校内研究サポート | ②授業力向上サポート | ③学級づくりサポート |
| ④情報活用サポート | ⑤学校事務職員サポート | ⑥Cサポート（コンシェルジュサポート） |

3 自主公開校等支援

自主公開校等の訪問を通して、各学校が取り組んでいる校内研究を継続的に支援します。また、公開等に関する情報を幅広く発信します。

【Ⅲ 研究事業】 教育課程，教育課題，教育の情報化に係る研究

1 調査研究

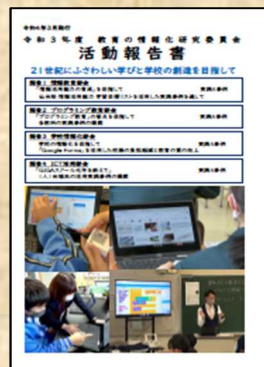
仙台市教育委員会の方針・重点施策に関連した学校教育上の当面する課題を重点的に取り上げ、調査研究を行います。

2 教育の情報化に係る研究

学校情報化，ICT活用，情報教育，プログラミング教育について，仙台市立学校における教育の情報化を推進し，教育情報の有効活用と教育活動の質的改善を図るための実践研究を行います。

3 事業測定

教育センター事業の充実を図るため，研修受講後のアンケート等による研修評価を行います。



【Ⅳ 学校支援事業】 教育情報の提供，学校のニーズに応じた支援

1 仙台市小学校理科学習アシスタント事業

仙台市内の希望する小学校4，5，6年生の理科の授業へ理科学習アシスタントを配置し，理科の授業における観察・実験の充実を図ります。

2 仙台版スタンダードカリキュラム

学習指導要領の趣旨および本市で推進している副読本の活用，情報活用能力，たく生き授業等を踏まえたカリキュラム例を提示し，カリキュラムマネジメントの一助とします。本年度は，中学校カリキュラム（2学期分）を作成予定です。

3 学校経営相談室

校長を対象に計画訪問相談，サポート訪問相談支援，来所や面談による相談を行い，円滑な学校経営の支援を行っています。

4 教職員相談支援室 『ほっ・o・)とスペース えがおで』

いじめ対応，学級経営，保護者対応など職務上の悩みを抱える教職員からの相談に対し，経験豊かな教員OBが助言・支援を行います。

5 若手教員支援室

学校や教員に求められる業務が多様化・複雑化する現状を踏まえ，常勤・非常勤講師を含めた若手教員の支援を行います。

6 教育情報の提供

カリキュラムセンターとしての機能を生かし，教育センターWebサイトや刊行物等で情報を提供するとともに，教育センター事業についての周知とセンター利用の促進を図ります。

- ・所報「郭公」
- ・教育センター通信「かつこう」
- ・仙台市立学校の学校要覧，研究紀要・学習指導案
- ・図書資料室の書籍

7 刊行物

- ・教育センター「要覧」
- ・「センター研修2022」
- ・「仙台の自然」
- ・「仙台版防災教育副読本 3・11から未来へ」
- ・「わたしたちのまち仙台」
- ・教育研究紀要「教育はいま」
- ・教育の情報化研究委員会「活動報告書」
- ・「フレッシュ先生研修ガイドブック」等



【刊行物「仙台版防災教育副読本」
小学校4・5・6年生用はWebBook配信

8 課題別研修支援事業

教職員が自主的・主体的に研修する活動に対し，情報提供や会場貸与等の支援を行います。

9 ICT機器や教材，備品等の物品の貸出